

平成28年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 会計課

担当名: 予算係

内線: 2234

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B9	交番、駐在所建設費			一般会計	警察費	警察管理費	警察施設費	交番、駐在所建設費	
事業期間	平成28年度～	根拠法	警察法				戦略項目		
							分野施策	010401 防犯対策の推進と捜査活動の強化	
1 事業概要				5 事業説明					
<p>交番、駐在所について、狭あい・老朽化が著しく、十分な県民サービスが提供できていないことや、地域の実情により移転を余儀なくされる等種々の問題を抱えている施設の計画的な改築を実施する。</p> <p>平成28年度は、都市再開発計画等に伴い移転する交番2か所、狭あいの著しい交番1か所及び老朽の著しい交番1か所の改築を実施する。</p> <p>契約差金等による減額 (1) 民間企業等からの土地借上料 △982千円 (2) 不動産投資償還金 △470千円</p>				<p>(1) 事業内容 都市再開発計画に伴い移転する交番2か所、狭あいの著しい交番1か所及び老朽の著しい交番1か所の改築を実施する。</p> <p>ア 交番改築に係る消耗品及び備品の購入 イ 民間企業等からの土地借上料 ウ 警察共済組合不動産投資施設特約譲渡事業の据置利息分</p> <p>(2) 事業計画 ア 都市再開発計画等に伴う移転改築(2か所) 交番 2か所 幸手署: 幸手駅前、川越署: 川越中央 イ 著しい狭あいによる改築(1か所) 交番 1か所 川口署: 並木 ウ 著しい老朽による改築(1か所)※準狭あい施設 交番 1か所 飯能署: 日高 エ 建設費は警察共済組合不動産投資施設特約譲渡事業を利用(債務負担行為設定) ・期間 平成29年度～平成52年度(1年据置、24年償還、元利均等・半年賦) ・利率 年1.3% オ 今後の整備方針</p> <p>(7) 狭あいの著しい施設(基準面積×70%以下)では、県民のニーズが高い、女性警察官の配置が設備的条件で障害となっていることから、この障害の解消を優先して改築整備を進める。</p> <p>(4) 著しい老朽施設(耐用年数+5年以上経過)についても、今後増加の一途をたどることから、平成31年度から計画的に改築整備を進める。</p> <p>(3) 事業効果 「地域の生活安全ステーション」としての役割を強化し、地域住民の要望に応える警察活動の推進が図られる。</p> <p>(4) 補正予算の概要 契約差金等による減額</p>					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員									
				財 源 内 訳				一般財源	補正後の 予算額
予算額									
決定額	△1,452							△1,452	8,009
現計額	9,461							9,461	